

## すべての子どもを大切にした教育を！



◆**外国にルーツのある子どもの支援** (問) 必要な支援が届くよう、日本語支援サポーター派遣制度の周知を (答) リーフレット作成を行い、教職員や保護者への周知と理解を進める ◆**読み書き障害のある子どもの支援** (問) 1学級に2人程度いると言われている。学校での合理的配慮は (答) テストの際の問題文の読み上げ、リーディングルーペの使用、1人1台端末を使用した授業記録など ◆**教職員や保護者へ障害理解啓発** ◆**学校に行けない子どもの支援** (問) 出席扱いや学校外の学びの学習評価について、全校共通ガイドラインの作成を (答) 出席扱いについては国の通知に基づき、適正に行っている。

可能な限り不登校児童・生徒のあらゆる努力を肯定的に評価する姿勢で取り組む。ガイドラインについては勉強する ◆**未来の選択の幅を狭めぬよう評価** ※学校に通えないことで学習だけではなく、人との関わりや様々な体験の機会喪失、体力や自己肯定感の低下など、成長に必要な多くのものが失われている。個別の支援とともに、**誰もが安心して学べる、魅力ある学校づくり** ◆**経済的困窮家庭の子どもの支援** (問) 貧困の連鎖を断つために学習支援は重要。国立市は被保護者自立促進事業としてスタディクーポンを取り入れている。検討を (答) 情報収集し研究する ◆**インクルーシブ教育の推進** (問)

## 国分寺・生活者ネットワーク

小坂 まさ代



2学期より始まったインクルーシブ教育支援員の配置状況は (答) 小学校2名。中学校0 (問) 現6年生の状況を把握し、**中学校への配置の準備**を (答) 必要に応じて都の補助金等活用しながら支援を行う (問) 障害の有無にかかわらず共に学ぶ、インクルーシブ教育について (答) ひとり一人の状況を把握し、適切な支援を行うことが大切。その中でやがてはインクルーシブ教育や特別支援教育という言葉すらなくなっていくということが望ましい。真の共生社会の実現に向けて努力していく ◆**他、孤独・孤立対策**

## JR中央線ホームドア設置加速、防犯対策強化



### 行政デジタル化で市民サービス向上へ

**木島** 新庁舎での「書かない窓口」、「おくやみコーナー」等の新たな取組では、フロント及びバックヤードのデータ連携でサービス拡充を。**市** デジタル化効果を一層発揮するため取組む **木島** AI・RPA等のデジタル技術をさらに活用し職員の業務改革と内部事務効率化を。**市** 持続可能な行政運営のために取組む。**ホームドア設置などバリアフリー化の加速** **木島** JR中央線ではグリーン車の運行も始まったが、ホームドア設置の見通しは。**市** 中央線快速(東京・立川間)は優先的に整備する区間とされているが、詳細は未公表だ。

**木島** 国分寺駅、西国分寺駅、国立駅の3駅設置に向け、沿線自治体や都と連携し要望強化を。**市** 連携が重要であり早期実現に向け取組む。**木島** 官民が連携して取組む国分寺駅周辺を中心としたバリアフリー特定事業計画の進捗は。**市** 事業推進し、国分寺駅北口の横断歩道に方向定位ブロックを設置するなど取組んでいる。**木島** ヘルプマーク理解促進など「心のバリアフリー」への具体的取組と意識啓発に力を。**市** 庁内関係課で連携しながら検討したい。**子どもから高齢者まで安全・安心の見守り** **木島** 児童・生徒の登下校時の防犯でのさらなる安全対策が重要。ICT技術活用し近隣自治体

## 公明党

木島 たかし



も参考に、GPS購入費補助など導入検討を。**市** どのような手法で進めるか検討したい。**木島** 一人暮らし高齢者世帯の増加を踏まえ、ウェルビーイング(心身の健康や幸福感)の推進のため、必要に応じた緩やかな見守り支援を。**市** 相談も増えていることを踏まえ、安心して地域で生活できる仕組みづくりを進めたい。**未来を見据えた新年度予算編成** **木島** 老朽化した学校施設更新の検討など含め中長期的視点が重要。財源確保へも努力を。**市** 優先順位を明確にしつつ計画的に取組む。

## 市民・地域・行政の連携で平和なまちを！



**地域の要！地域福祉コーディネーターを応援！** **森田** 世帯の困りごとや相談先のわからない問題を個別に受け、地域支援を行う地域福祉コーディネーターへの相談件数が増加傾向にある。地域福祉コーディネーターと相談支援機関との多機関連携の更なる強化や体制作りを求める。**市** 相談支援機関や民生委員と情報共有を図り、必要な体制作りを進めていく。**あらゆる世代に届きやすい広報展開を！** **森田** 市報のほか冊子やチラシ等の紙媒体情報のデジタル化を図り、市のHPに掲載し、だれもが情報を簡単に得られるような仕組み作りを望む。**市** 費用面を勘案しながら研究する。

**自助、共助、公助！ 防犯対策の充実を！** **森田** 防犯カメラ、人感センサーライトの設置等、住宅の防犯用品の購入補助を求める。**市** 他自治体の取り組みを調べて検討する。**森田** 市は防犯パトロール実施に関する協定を市内の農業、商工、福祉団体等と締結しているが、連携強化と締結先の更なる拡充を求める。**市** 防犯意識が高まる中、協力団体との連携強化と新たな協力団体を増やすよう努める。**森田** 警察との連携の強化、協定の締結が必要。**市** 特徴的な連携の必要性があれば対処する。**森田** 市民・地域・行政の相互連携により、防犯に対して一層大きな効果を発揮すると考える。

## 自由民主党国分寺

森田 たかし



**誰もがいつまでも住みやすいまちづくりを！** **森田** 都市計画マスタープランが策定されて10年。本市では市庁舎の移転や社会的には少子高齢化等、都市構造が変化している。住宅と店舗の混在する地域を認める等、市民の意見を踏まえ、計画の見直しを求める。**市** 検討を進める。**平和のために！ 未来へ繋がる取り組みを！** **森田** 終戦から80年となる節目の年を迎える中、戦争体験者の方々の証言を改めて募り、デジタルとして残し、平和の大切さを後世に伝えていきたい。**市** 方策を研究していく。

## ぶんバス運賃の値上げはストップを



《**市民の移動を支えるぶんバス運賃は据置に**》市議会では自民党や公明党から値上げを求める質問があったが、物価高の中でぶんバス運賃を一気に200円へと値上げするべきではない。市民は収入が増えない中で、国保税3年連続の値上げ、プラごみの有料化など負担増ばかり。**問** 京王バス撤退に伴いぶんバスの継続が不透明な時に、運賃値上げは市民の理解を得られない。ストップすべき。**答** バス運転手の処遇改善、その原資となる路線バス事業の経営向上として、ぶんバスの運賃を路線バスと同等とし、路線バスの活性化を図る必要がある。

※運賃を値上げしても、それらの課題は解決されない。運賃は据え置くべき。**《誰も取り残さない学校給食無償化を》** 現状、不登校と中学で弁当持参の子どもが無償化の対象外で取り残されている。都が補助を拡大したため市の負担は1/4に減少した(右表)。**問** 対象外の子を無償化しても、9月時点よりも市負担は2/5に減少する(中山市議試算)。市長の決断で対象外の子も無償化すべき。**市長** 財政的な面を無視できない。一律でやるのであれば国・都でやるべき。**※市長の「すべての人を大切にするまち」宣言と矛盾。差別・分断をつくるべきでない**

## 無党派(日本共産党国分寺市議団)

中山 こう



《**学校給食費無償化都補助率の変化に伴う市負担の変化(年間見込)**》

都補助率	1/2 (2024年9月時点)	7/8 (2025年1月時点)
市負担額の変化	2億1781万9千円	5445万5千円

《**不登校・弁当持参者も無償化の対象にした場合の市負担合計額の試算**》

中山議員の試算による見込み額	約8600万円
----------------	---------

《**中学生・保護者からの声(一部抜粋、※)**》

中学生本人	個別の事情で給食を選択しない/できない生徒に費用負担が残るのは不公平です。
中学生保護者	「無償化」が格差や分断を広げるようであれば、それは無償化のそもそもの趣旨に反する。
中学生保護者	今の制度では、差別されているように感じます。不公平にならないよう対象としてください。

※市民団体が実施したWEBアンケートのまとめが各議員に情報提供があり、そこから抜粋したもの